令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
くらし共生協働課	共生・協働センター運営事業	H18	地域コミュニティ、ボランティア、NPO等	＜事業目的・概要＞ NPO法人、ボランティア団体、地域コミュニティ等の自主的・積極的な活動を支援し、共生・協働センターを管理・運営する。 ＜事業内容＞ NPO法人の設立・定款変更の認証事務の他、NPO法人等からの相談対応、展示・情報発信、多様な主体の連携促進を通じた活動支援等。	・共生・協働センターにおいて、地域コミュニティやボランティア、NPO等の活動の支援に努めた。
計画管理室	民間企業との包括連携協定に基づく取組	H19～	一般県民	＜目的・概要＞ 本県の一層の活性化及び県民サービスの向上を図るため、民間企業と包括連携協定を締結し、各般の施策に取り組む。	・　イオンかのやショッピングセンターで外来種移動博物館を開催（R7.8.23）等
地域政策課	かごしま景観形成推進事業 （景観アドバイザー派遣、かごしま景観学習）	H10	行政、一般、児童	＜事業目的・概要＞ 地域の特性を生かした景観づくりを支援するため、市町村、地域づくり団体、小学校等に、景観形成に関して専門的な知識及び経験を有している鹿児島県景観アドバイザー等を派遣し、景観形成に係る助言及び指導を行う。 ＜事業内容＞ ・景観アドバイザー派遣 景観を生かしたまちづくり、地域の景観資源の保存方法及びイベントへの活用方法、景観形成の必要性等に関して、指導及び助言を行う。 ・かごしま景観学習 県内の小学校において、景観形成の必要性について普及啓発を図る。	（1）　景観アドバイザー派遣 ・　派遣回数：6団体13回 （2）　景観学習実施校 ・　実施校7校（枕崎市立別府小学校、与論町立那間小学校、薩摩川 内市立水引小学校、霧島市立高千穂小学校、十島村立中之島 学園、肝付町立岸良学園、屋久島町立永田小学校） ・　講師派遣回数 実施校7校に対し、10回派遣
PR観光課	奄美パーク管理運営事業	H13	県民一般	＜事業目的・概要＞ 世界自然遺産に登録された奄美大島の自然や歴史・文化を映像や展示物、田中一村の作品等を通じて情報発信を行う観光拠点施設として、奄美パークの適正な管理運営を図る。 ＜事業内容＞ ・奄美パークの管理運営業務	事業目的のとおり適正な管理運営を行った。 ・入館者数　121,148人

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
地球温暖化対策室	地球環境を守るかごしま県民運動推進事業 （次世代環境リーダー等育成事業）	H18	子どもとその保護者	＜事業目的・概要＞ 将来を担う子どもとその保護者に対し、自然や暮らしの中での体験活動や実践体験等を通じて、関心や理解を深め、課題解決につながる具体的な行動を促す。 ＜事業内容＞ ・「環境レター」の募集、選定 ・かごしま環境大臣表彰式、任命式、サミット ・環境宣言作成 ・環境保全活動等への参加 ・体験活動の場の活用の実施 ・学ぶ環境体験学習塾の開催 ・子どもエコクラブ都道府県事務局として、登録推進、全国事務局、市町村事務局との間の円滑化等の業務を実施。 ・環境学習指導者人材バンクへの登録、運用 ・かごしまeco-netの管理	(1)「環境レター」の応募状況、選定 1,269名応募、優秀賞９名、奨励賞９名 (2)かごしまこども環境大臣表彰式、任命式、サミット ・R7.12.20 ・サミットにて環境宣言を作成 (3)学ぶ環境体験学習塾の開催 ・7回開催、参加総人数168名 (4)環境学習指導者人材バンクの登録情報を管理した。 ・登録者数　31人（R8.3.31）
地球温暖化対策室	地球環境を守るかごしま県民運動推進事業 （地球環境を守るかごしま県民運動推進事業）	H19	県民、 事業者	＜事業目的・概要＞ 平成27年12月に採択された「パリ協定」を受け、国の「地球温暖化対策計画」において、地方公共団体の基本的役割が策定されたことから、本県においても目標達成に向け、日常生活や事業活動において、環境保全のための実践活動に全県的に取り組む。 ＜事業内容＞ ・県民運動推進会議の運営 ・地球環境を守るかごしま県民運動推進員研修会の開催 ・地域版低炭素塾の開催 ・かごしま地球環境先進事業者の表彰 ・かごしま環境パートナーズ制度の推進 ・エコライフデーの推進 ・CO2ダイエット作戦 ・エコアクション21、ISO14001の普及推進	(1) 推進会議の開催（R7.6.30） ・令和7年度事業計画、重点行動項目協議 (2)環境保全活動優秀団体表彰式の開催（R7.6.30） ・受賞者　6団体 (3)かごしま地球環境先進事業者の表彰 ・該当なし (5) かごしま環境パートナーズ制度の推進 ・協定締結企業　15企業等17事業所（R8.3月末）
廃棄物・リサイクル対策課	ごみ減量化・リサイクル等推進事業	H4	関係団体、県民一般	＜事業目的・概要＞ ごみの減量化・リサイクルの促進 ＜事業内容＞ ・県民、事業者、行政の各代表からなる協議会及び研修会の開催 ・「九州まちの修理屋さん」の募集・公表（リペアの推奨） ・「九州食べきり協力店」の募集・公表（食品ロスの削減） ・プラスチックごみ対策の実施（マイバッグキャンペーン等）	(1)協議会（R8.1.26）・研修会の開催（R8.1.26） ・協議会：対面形式 ・研修会：オンライン (2)九州まちの修理屋さん(通年募集) ・登録店舗数：130 (3)九州食べきり協力店(H28.10.21募集開始) ・登録店舗数：230 (4)マイバッグキャンペーン　（令和2年7月より通年） ・参加店舗数：966

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
廃棄物・リサイクル対策課	海岸漂着物地域対策推進事業	H21	関係団体、県民一般	＜事業目的・概要＞ ・海岸漂着物対策の総合的かつ効果的な推進 ＜事業内容＞ ・海岸漂着物の回収処理・発生抑制対策の実施 ・関係行政機関、民間団体等で構成する協議会の開催	(1)海岸漂着物等の回収・処理 ・実施期間：令和7年4月～令和8年3月 (2)海岸漂着物等の発生抑制対策 ・漂着ごみ組成調査の実施 (3)県海岸漂着物対策推進協議会 ・実施日：令和8年2月
廃棄物・リサイクル対策課	【委託事業】 産業廃棄物リサイクル等研修事業（リサイクル等講習会開催）	H17	産業廃棄物処理業者、排出事業者、行政機関等	＜事業目的＞ 産業廃棄物の一層の排出抑制、適正処理の確保を図る。 ＜事業内容＞ 産業廃棄物の排出抑制・リサイクルの促進、適正処理の確保に係る講習会の開催 ・ 対象者 ⑴ 関係業界 産業廃棄物処理業者、(一社)鹿児島県建設業協会、(一社)鹿児島県建築協会、 (一社)鹿児島県解体工事業協会、鹿児島県木造住宅協同組合、食品製造業、 その他関係団体(商工会連合会等) ⑵ 行政機関 市町村(市町村土木主管課、保健衛生主管課等) 県(各地域振興局及び各支庁)、国(県内国土交通省国道事務所等)	(1)研修の実施 実　施：10会場 受講者：382名
廃棄物・リサイクル対策課	【委託事業】 産業廃棄物リサイクル等研修事業「産業廃棄物処理業人材育成確保事業（各種研修会等開催）」	R2	県内の産業廃棄物処理事業所の安全衛生責任者や従業員等・高校生	＜事業目的＞ 労働安全セミナー及び高校生を対象とした体験型学習会を開催することで、環境負荷が低減された循環型社会の形成に寄与する人材の育成や確保を図り、産業廃棄物の適正処理を推進する。 ＜事業内容＞ ⑴ 労働安全衛生研修会の開催 ⑵ 安全衛生大会の開催 ⑶ 高校生対象体験型学習会の開催	(1)労働安全衛生研修会 実　施：県内4カ所 受講者：236名 (2)安全衛生大会 実　施：R7.8.29（鹿児島市） 受講者：71人 (3)高校生対象体験型学習会 実　施：R8.1.28（鹿児島工業高校） 受講者：高校生40名

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
廃棄物・リサイクル対策課	海洋プラスチックごみ対策普及啓発事業	R6	県民一般	＜事業目的・概要＞ 県民の海洋プラスチックごみ問題への理解促進、発生抑制のためのさらなる当事者意識の醸成を図る。 ＜事業内容＞ ・イベントの開催 ・パネルの企画、作成及び展示 ・その他、広報媒体を活用した啓発など	(1)啓発イベントの実施 ・実施日：令和7年11月8日、16日 ・参加者：121名 (2)リーフレット・啓発グッズ（エコバッグ）の作成
自然保護課	奄美野生生物保護促進事業	H12	小中学生～一般	＜事業目的・概要＞ 奄美地域の自然を維持しつつ活用する諸活動の円滑な推進を図るため、自然資源や自然解説に関する情報を共有し、自然環境の保全と地域振興に寄与する。 ＜事業内容＞ ・ふれあい行事（自然観察会）の実施 ・自然をテーマとした絵画展の開催 ・ニュースレターの発行 ・普及啓発パンフレットの制作・配布 ・ワイルドライフセミナー（自然に関するミニ講座） ・アマミノクロウサギロードキル防止キャンペーン ・出前授業の実施	・奄美群島内の子どもたちが生の自然とふれあい、地域の自然を知る機会を提供するための自然観察会や、マングース防除に関わってきた方が歩んだ根絶までの道のりや功績などを、一般の方々に知っていただくための企画展の開催など以下の取組を行った。 ・ふれあい行事（自然観察会等）の開催 ・開所25周年を記念する特別企画展の開催 ・普及啓発パンフレットの改訂・増刷
自然保護課	環境文化の聞き書き	R1	児童・生徒、一般	＜事業目的・概要＞ 各地域において、長年にわたって築きあげられてきた人と自然との関わりについての知恵や技術といった環境文化を記録し、後世に伝承していくため、地域に長く暮らす高齢者等（話し手）に、地域の若者など（聞き手）が自然と共生する暮らし方について話を聞き、地域の生物多様性に関する情報を収集・蓄積し活用する。 ＜事業内容＞ ・R7対象地域 高隈山県立自然公園周辺地域（鹿屋市・垂水市） ・話し手 対象地域在住の農林漁業者、自然と共生する暮らし方等について話ができる高齢者等 ・聞き手 対象地域在住の高校生 ・実施方法 委託業務にて実施 ・成果品 県立自然公園満喫周遊マップ等への掲載や観光資源として活用	・実施地域 高隈山県立自然公園周辺地域（鹿屋市・垂水市） ・参加校 高校5校 ・作品数 9作品

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
自然保護課	みんなの生物多様性サポーター支援事業	R2	県内に所在する法人・団体	＜事業目的・概要＞ 県民全体の生物多様性の保全再生に向けた機運を高めるために、生物多様性保全上重要な里地里山の保全活動など、地域住民参加型の活動に取り組む団体等に対して、資材費や道具購入費用の一部を支援する。 ＜事業内容＞ ・対象団体 県内で地域における生物多様性の保全再生活動等に取り組む団体 ・対象活動 講演会や教育活動等の普及啓発活動、自然観察会、地域の生態系の保全に関する活動、絶滅危惧種の野生動植物の保護に関する活動、外来種の防除に関する活動　等 ・対象経費 講師・専門家等への謝金、会場費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、保険料、郵便料、講師・専門家等への交通費　等 ・補助額 上限10万円×5団体	・生物多様性保全上重要な里地里山の保全活動など、地域住民参加型の活動に取り組む5団体に対して、資材費や道具購入費用の一部を支援する補助金を交付した。
自然保護課	自然環境保全対策事業	S48	一般	＜事業目的・概要＞ 地域住民及び自然公園などの利用者に対する自然保護思想の普及や自然保護、その適正な利用の推進を図る。 ＜事業内容＞ ・自然公園のある市町村に自然保護推進員を設置し、自然公園内（自然公園以外の景観地）にて定期的なパトロールを行い、利用者に対して、利用上のルール、マナーなどを指導。	・自然公園のある39市町村に自然保護推進員45名設置。 ・自然公園内にて定期的なパトロールの実施、利用者に対する利用上のルール、マナーなどの指導、自然解説
自然保護課	希少野生動植物保護対策事業	H15	一般	＜事業目的・概要＞ 鹿児島県希少野生動植物の保護に関する条例に基づき、希少野生動植物保護推進員を設置し、県内に生息する希少野生動植物の保護及びその普及啓発等を図る。 ＜事業内容＞ 県内各市町村単位で希少野生動植物保護推進員を設置し、希少野生動植物の生息地等において、パトロールを行い、生育状況等の調査を行うとともに、リーフレット等を作成し、その普及啓発に努める。	・奄美大島・徳之島の動植物持ち出しに関する外国人向けの多言語版チラシを作成し、観光施設等に配布した。 ・希少野生動植物の保護や普及啓発を図るため、希少野生動植物保護推進員を45名設置した。

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
自然保護課	屋久島環境文化村中核施設管理運営委託事業	H8	一般	＜事業目的・概要＞ 人と自然が共生する新たな地域づくりを目指す「屋久島環境文化村構想」を推進する中核施設である「屋久島環境文化村センター」及び「屋久島環境文化研修センター」の管理運営及び施設整備を実施する。 ＜事業内容＞ 指定管理者である屋久島環境文化財団へ「屋久島環境文化村センター」及び「屋久島環境文化研修センター」の管理運営を委託し、施設機能維持のために必要な設備を行う。	・指定管理者である屋久島環境文化財団へ「屋久島環境文化村センター」及び「屋久島環境文化研修センター」の管理運営を委託し、また、以下のとおり、中核施設の施設補修や機器更新等を行った。 ＜屋久島環境文化村センター＞ ・冷暖房設備修繕 ＜屋久島環境文化研修センター＞ ・非常用発電装置交換 ・公用車交換
自然保護課	屋久島環境文化村中核施設災害復旧事業	R6	一般	＜事業目的・概要＞ 施設利用者へのサービス水準及び構想を推進するための中核施設としての機能維持のため、必要な施設整備を行う。 ＜事業内容＞ 中核施設の機能維持のために、台風等の災害による被害箇所に対して補修を行う（繰越分）。	・以下のとおり、中核施設の台風被害に伴う施設補修を行った。 ＜屋久島環境文化村センター＞ ・港側入口ガラス修理（施設情報記載） ・電気室ドア修理
自然保護課	屋久島環境文化村財団自主事業	R2	屋久島町内の中学校、小学校、保育園や屋久島高校	＜事業目的・概要＞ 地域ESD活動拠点として、屋久島型ESDの充実を図る。 ＜事業内容＞ 屋久島環境文化研修センターを拠点として、屋久島町の推進する屋久島型ESDの更なる充実とユネスコスクール登録に向けた支援を行うとともに、国際目標であるSDGsの達成にむけて、学校の授業や教員研修への講師派遣を行う。	・ユネスコスクールのグローバルなネットワークを活用するため、「持続可能な開発のための教育」（ESD）に取り組む島内教育機関に対し、ユネスコスクール登録を支援するとともに、SDGsへの理解促進を図るため、町内の学校等へ学習の機会を提供した。（7回実施、参加者数：128人）
自然保護課	鳥獣保護対策事業 ・愛鳥モデル校指定	H1	小・中・高等学校	＜事業目的・概要＞ 愛鳥モデル校を指定し、その活動を支援することにより、野生鳥獣の保護思想の普及、高揚を図る。 ＜事業内容＞ ・モデル校の指定　3校 ・モデル校は次の活動を行う ①愛鳥週間作品コンクールへの応募 ②学校周辺等への巣箱、給餌台等の設置 ③探鳥会、自然観察会　等	・鳥獣保護対策事業の一環として、愛鳥モデル校を3校指定し、その活動を支援するとともに、野生鳥類の保護思想の普及啓発を図った。

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
自然保護課	外来動植物被害防止総合対策事業	R3	児童・生徒、一般	＜事業目的・概要＞ 侵略的外来種による本県の貴重な生態系等への影響を防止するため、県条例指定の外来動植物などの取扱いに関する普及啓発を行う。 県内各市町村単位で外来動植物種対策推進員を設置し、外来動植物の生育地の調査等を行うとともに、外来動植物における被害防止に関する普及啓発に努める。 ＜事業内容＞ ・外来種企画展の開催 ・防除マニュアルの作成・普及 ・外来動植物対策推進員の設置	・外来種の適切な取扱い等に関する普及啓発を行うための外来種企画展を鹿屋市及び徳之島町において開催した。 ・3種の防除マニュアルを作成し、外来種拡大防止のための普及啓発活動を行った。 ・外来動植物に関する調査や普及啓発等を行うため、外来動植物対策推進員を43名設置 した。
自然保護課	鳥獣保護対策事業 ・愛鳥週間作品コンクール	S42	小・中・高校生	＜事業目的・概要＞ 愛鳥週間にちなんだ作品（ポスター）を広く小・中・高等学校の児童生徒から募集し、その制作過程及び作品を通じて野生鳥獣保護思想の高揚を図る。 ＜事業内容＞ ・募集作品（R6年度は478点） うち入賞作品（35点） ・参加学校（R6年度は58校） うち学校賞（1校）	・鳥獣保護対策事業の一環で、愛鳥週間（5/10～5/16）に県下の小、中、高校生による「野生鳥類保護」のポスターコンクールを開催するとともに、同期間を通じて平川動物公園で展示会を開催し、野生鳥獣の保護等の普及啓発を行った。
自然保護課	自然共生サイト認定推進モデル事	R6	県内に所在する法人・団体、 一般	＜事業目的・概要＞ 県内における「自然共生サイト」の認定を推進し、OECMの面積を拡大する ＜事業内容＞ ・自然共生サイト認定申請に向けた伴走支援 ・自然共生サイト、生物多様性等に関するセミナー ・生物多様性に資する事業活動等の優良事例の表彰	・県内における生物多様性に資する活動等を行っている団体等の取組状況、自然共生サイト認定申請の意向確認等を実施し、伴走支援希望者12者を対象として伴走支援を行った。 ・自然共生サイトの理解度向上を図るため、県内事業者、自治体向けに「自然共生サイト展開セミナー」、県民向けに「生物多様性シンポジウム」を開催した。 ・企業による生物多様性の保全に配慮した事業や商品・サービスなどを表彰する「ネイチャーポジティブアワードかごしま」を創設し、第1回審査会を開催した。

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
奄美世界自然遺産室	奄美世界自然遺産保全・活用推進事業	R5	一般	＜事業目的・概要＞ 世界自然遺産に登録された島に暮らす子どもたちが、自然体験型交流学習事業を通じて相互に学習することで、それぞれの遺産価値に気づき、将来にわたり世界自然遺産の「顕著で普遍的な価値」を継承するために、次世代に必要な意識の醸成や行動変容を促す。 ＜事業内容＞ 奄美大島、徳之島、屋久島の高校生を対象とした自然体験型交流学習事業を実施する	・令和7年7月25日(金)～8月1日(金)の7泊8日で、徳之島・奄美大島・屋久島の3島を巡る現地学習を実施した。 ・参加者：屋久島高等学校2名、大島高等学校2名、大島北高等学校2名、奄美高等学校2名、徳之島高等学校2名　計10名
環境保全課 環境保健センター	環境教育授業	H6	中学生	＜事業目的・概要＞ 毎年6月の環境月間において、中学生が環境問題に関心を持ち、主体的に環境保全対策に取り組む姿勢を育てることを目的として、環境教育授業を実施する。 ＜事業内容＞ 大気及び水環境の現状についての学習及び大気測定車の公開等	(1) 鹿児島市立玉龍中学校 ・実施日：令和7年6月10日 ・参加者：80人 (2) 鹿児島市立桜島中学校 ・実施日：令和7年6月20日 ・参加者：31人 (3) 奄美市立大川小中学校 ・実施日：令和7年6月24日 ・参加者：12人 (4) 肝付町立高山中学校 ・実施日：令和7年6月26日 ・参加者：88人
環境保全課	池田湖環境保全対策事業	S58	池田湖流域の住民、事業者、各種団体等	＜事業目的・概要＞ 池田湖の水質が将来にわたって良好に保たれるよう、汚濁負荷量削減や富栄養化対策を進めるとともに、地域住民等への普及啓発を行う。 ＜事業内容＞ (1) 池田湖水質環境保全対策協議会への支援 (2) 池田湖導水河川等の水質調査	(1) 池田湖水質環境保全対策協議会 池田湖水フェスティバル ・実施日：令和7年8月3日 ・参加者：約60人 (2) 池田湖導水河川等の水質調査 ・ 調査地点：馬渡川頭首工、高取川頭首工、集川頭首工 ・ 調査回数：年6回（4月、6月、8月、10月、12月、2月）

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
環境保全課	鹿児島湾ブルー計画推進事業	S54	鹿児島湾域の住民、事業者、各種団体等	＜事業目的・概要＞ 鹿児島湾ブルー計画を推進するため、地域住民等への普及啓発を行うとともに、自発的な実践活動を促進して県民の環境保全意識の高揚を図る。 ＜事業内容＞ (1) 鹿児島湾水質保全推進協議会等の運営 行政や住民団体、事業者団体などで組織する協議会の開催による相互の情報交換、水質保全に向けた自主的・積極的な実践活動の促進 (2) 鹿児島湾奥地域生活排水対策協議会への支援 鹿児島湾奥地域生活排水対策協議会において実施する湾奥地域での啓発事業、実践活動への支援	(1) 鹿児島湾水質保全推進協議会 ・実施日：令和7年8月28日 (2) 鹿児島湾奥地域生活排水対策協議会 ① 干潟の生き物観察会 ・実施日：令和7年8月6日 ・参加者：約50人 ② 水質調査体験セミナー ・実施日：令和7年10月7日 ・参加者：約30人 ③ 環境パネル展 ・実施日：令和7年9月17日～30日 ・見学者：約1、100人 ④ 環境研修会 ・実施日：令和8年1月23日 ・参加者：約50人
森林経営課（森林技術総合センター）	森林環境教育推進事業	R7	児童・生徒教職員等	＜事業目的・概要＞ 小・中学生に対し、森林・林業の重要性、生物多様性に関する学習と体験活動を行うことによって、森林・林業の果たす役割や重要性について理解を深め、将来にわたって森林を守り育てる意識を醸成する。 また、高校生等に対し、森林環境教育を実施することにより、森林・林業の果たす役割や重要性及び木材の良さなどについての理解を深め、林業・木材産業への就業や木材利用を促進する。 さらに、小中学校の教職員等に対し、森林環境教育の意義や体験活動手法等の習得に必要な研修を開催し、森林環境教育指導者の育成を図る。 ＜事業内容＞ ・ 森林環境学習・体験活動の実施 （森林環境学習、植樹、しいたけ駒打ち、木工等） ・ 森林環境教育指導者研修の実施 （小中学校の教職員等に対する研修）	・森林環境学習・体験活動の実施 実施校数21校、 対象者934名 ・森林環境教育指導者研修の実施 受講者35名

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
かごしま材振興課	木とふれあう環境づくり推進事業	R2	一般	＜事業目的・概要＞ 県産材の積極的な活用により、森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成を図るため、子どもたちをはじめとする多くの人たちに、木の温もりなど木の良さについて広く理解を深めてもらう取組を行う。 ＜事業内容＞ ・木育の推進 子どもたちなどに木の良さ等を教育できる人材「木育インストラクター」の養成等や、学校・保育関係の法人等が実施する木育活動の支援 ・木造施設等の整備 県民が広く利用する、デザイン性等に優れた施設の整備や製品の設置 ・木製品の開発及び普及 県産材利用のモデルとなる木製品の開発や県産材利用の普及	(1)木育の推進 ・木育インストラクターの養成・登録（養成者：22人） ・木育インストラクタースキルアップ研修会の開催 （参加者：16人） ・木育インストラクターステップアップ研修会の開催 （参加者：9人） ・木育活動の推進（351回：参加者14、560人） ・木育教材「かごもく」の製作：かごもく積み木、キッチンままごとセット等） (2)木造施設等の整備 ・施設の整備：6件 ・製品の設置：5件 (3)木製品の開発及び普及 ・木製品の開発：3件 ・「かごしま木材まつり」の開催(R7.10.18～19、来場者約8、500人） ・木工教室の実施（14回、参加者586人） ・かごしま材利用建築物コンクールの開催、受賞建築物の事例集を作成
森づくり推進課	森林にまなびふれあう推進事業 （森林環境教育推進事業）	H22	小・中学生	＜事業目的・概要＞ 森林と環境との関係や森林・林業について学び体験する機会を創出することにより、小中学校等における継続的な森林環境教育を推進し、将来にわたって森林をまもりそだてる意識を醸成するとともに、林業の社会的役割や意義について理解を深める。 ＜事業内容＞ ・森林環境教育の実施 ・緑の少年団の活動推進	(1)学校環境緑化・学校林等活動コンクールの実施 応募数：23校 (2)緑の少年団活動発表大会の開催 開催日： 令和7年12月14日（日） 参加団数：10団

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
森づくり推進課	森林にまなびふれあう推進事業 （森林とのふれあい推進事業）	H22	県民、NPO、森林ボランティア団体等	＜事業目的・概要＞ 森林にふれあう機会や森林整備を体験する機会を提供するとともに、県民自らが企画・実施するふれあい体験活動を支援することにより、森林・林業に対する理解を深め、県民参加による森林づくりを推進する。 ＜事業内容＞ ・森林とのふれあいの推進 「みどりの感謝祭」及び「九州森林の日」植樹祭の開催 ・森林・林業の学習体験活動の推進	⑴「みどりの感謝祭」の開催 開催日：令和７年４月29日（火・祝） 場所：県民の森（姶良市北山） 参加者数：約1,200人 ⑵「九州森林（もり）の日」植樹祭の開催 開催日：令和８年１月17日（土） 場所　式　　典：県立吹上浜海浜公園 （南さつま市加世田地内） 植樹活動：海浜公園隣接国有林 参加者数：683人 ⑶森林の体験活動の支援 件数：標準型21件、緑の少年団枠19件、短期型６件 活動参加者数：標準型4,181人、緑の少年団枠1,063人、 短期型431人 ⑷森林の体験活動事例発表会の開催 開催日：令和８年２月22日（日） 参加者数：31人(13団体)
森づくり推進課	県民の森管理運営事業	S59	一般県民	＜事業目的・概要＞ 県民の保健休養の場とするとともに、森林や緑化に対する体験学習を通じて森林・林業に関する知識の向上を図ることにより、森林愛護思想の高揚に資する公の施設として県民の森の適正な管理運営を図る。 ＜事業内容＞ ・県民の森の管理運営業務 ・県民の森施設整備	⑴「県民の森」の適正な管理運営 利用者数：105,240人
森づくり推進課	照葉樹の森管理運営事業	H12	一般県民	＜事業目的・概要＞ 県民に照葉樹林とのふれあいの場を提供することにより、県民の森林及び林業に関する理解を深めるとともに、自然環境の保全に関する意識の高揚に資する公の施設として照葉樹の森の適正な管理運営を図る。 ＜事業内容＞ ・照葉樹の森の管理運営業務 ・照葉樹の森施設整備	⑴「照葉樹の森」の適正な管理運営 利用者数：21,868人

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
森づくり推進課	森林にまなびふれあう推進事業 （多様な主体による森林づくり推進事業：企業の森林づくり活動促進）	H20	企業	＜事業目的・概要＞ 企業の社会的貢献の一環として、森林づくりへの関心が高まる中、企業にとって森林づくりは馴染みが薄く、専門的技術も要するため、県が企業に対し、森林づくりに関する情報やアイデア、ノウハウを提供し、森林所有者との橋渡しを行う。 また、参画企業の社員に対して、森林ボランティアに関する情報提供・加入促進を行い、県民参加の森林づくりの新たな担い手の育成を行う。 ＜事業内容＞ ・森林づくりへの参画を希望する企業に対し、企画・立案や具体的なプラン作成に関する助言・指導 参画する企業の社員に対し、森林ボランティア登録の推進	⑴森林づくりに取り組む企業の企画・技術支援 実施企業：鹿児島銀行、鹿児島信用金庫 ⑵県内企業に対する森林づくり活動意向調査の実施 調査件数：100社 ⑶企業の「九州森林（もり）の日」活動への参加 参加企業数：14社
森づくり推進課	森林にまなびふれあう推進事業 （多様な主体による森林づくり促進事業：森林ボランティアの育成及び活動促進（加入促進））	H27	大学・短大生等	＜事業目的・概要＞ 森林ボランティアは高齢者の割合が高い状況であり、今後、継続した取組とするためには未来の森林を守り育てていく若年層の森林ボランティアの確保・育成が必要であることから、若年層を対象に森林ボランティア活動への参入を促し、森林ボランティア活動の中心となる世代の育成に取り組む。 ＜事業内容＞ 大学生・短大生等の若年層を対象とした森林ボランティアの登録及び森林ボランティア活動への参加の促進	⑴若者森林ボランティアの加入促進 登録者数：３人 （森林ボランティアの登録者数：88人） ⑵大学生・短大生等の森林ボランティア活動への参加 活動回数：２回 参加者数：延べ21人
森づくり推進課	森林にまなびふれあう推進事業 （多様な主体による森林づくり促進事業：森林ボランティアの育成及び活動促進（技術研修））	H17	一般県民	＜事業目的・概要＞ 森林ボランティア活動に必要な技術習得のための研修を、対象者のレベルに応じて実施する。 ＜事業内容＞ ・森林ボランティア活動の一般知識及びチェーンソー、刈払機の取扱いに関する室内研修の実施 ・森林ボランティア活動の実務及びチェーンソー、刈払機の取扱いに関する技能研修の実施 ・森林ボランティア団体の指導者に対する研修の実施	⑴森林ボランティアに対する技術研修の実施 初級研修：　４回　82人 中級研修：　２回　34人 指導者研修：２回　28人

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
エネルギー対策課	再生可能エネルギー・水素地域共生事業	R7	県民等	＜事業目的・概要＞ 再生可能エネルギー・水素の理解促進を図るため、県民等を対象としたイベント出展やセミナー等の実施、学生向けの出前授業等を行う。 ＜事業内容＞ (1) 再エネ・水素に関するイベントの開催 (2) 再エネや水素に関する学生向け出前授業の実施 (3)再エネ・水素に関するセミナー（県民向け）の開催	(1) 再エネ・水素に関するイベントの開催 開催日：令和7年12月20日（土）、21日（日） 参加者：5,000人 (2) 再エネや水素に関する学生向け出前授業の実施 開催日：令和7年10月15日（水） 参加者： 71人 開催日：令和7年12月18日（木） 参加者：100人 (3)再エネ・水素に関するセミナー（県民向け）の開催 開催日：令和7年11月15日（土） 参加者：132人
水産振興課	水辺の環境保全推進事業	R3	小学生等	＜事業目的・概要＞ アユ等の放流活動を通して、河川水の源となる森林環境、河川環境、海域環境について総合的に学び、水辺の環境保全の推進・県民への普及啓発を図る。 ＜事業内容＞ 小学生等を対象にアユ等の体験放流を通した環境学習を実施	R7.5.23 羽月川（伊佐市）59名 R7.5.28 久富木川（さつま町）15名
水産振興課	ブルー・ツーリズム推進事業	R7	県内漁協、NPO法人、市町村・地域グリーン・ツーリズム協議会 等	＜事業目的・概要＞ 県内ブルーツーリズムのPR活動や、講習会を開催することで県内各地でのブルー・ツーリズム取組体制づくりを促進する。 ＜事業内容＞ ・県内ブルー・ツーリズムの取組をHPにより情報発信し、修学旅行生等の利用を増やす。 ・県内の事業者や専門家による講習会を開催し、ブルー・ツーリズムへの取組を推進する。	(1)HP等を利用した漁村地域の魅力発信 ブルー・ツーリズムの特集ページ等を活用し、県内の魅力ある取組を発信した。 (2)ブルー・ツーリズム講習会の開催 2月に鹿児島市で開催し、漁協、市町村、観光関係者など40名が出席した。
水産振興課	水産多面的機能発揮対策事業	R3	漁業者等	＜事業目的・概要＞ 水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する漁業者等の藻場の保全や内水面の生態系の保全活動等を支援する。 ＜事業内容＞ ・活動組織による海面・内水面の環境保全、生態系保全活動 ・県及び市町による環境保全等活動組織の運営、活動の指導	・13市町、19活動組織に於いて、藻場・干潟の保全活 動（藻場造成等）、海浜・河川の保全活動（海岸・河川清掃）、河川生物の生態系保全（石倉設置・管理）を実施した。

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
農村振興課	グリーン・ツーリズム農泊推進事業 （グリーン・ツーリズム農泊推進事業）	R2	地域住民・都市住民	＜事業目的・概要＞ 都市と農村の交流人口拡大のため、地域内の多様な主体との連携を強化し、旅行者の安心・安全な受入体制の整備や地域資源を活用したグリーン・ツーリズム、農泊の取組を推進する。 ＜事業内容＞ （1）体験型教育旅行の推進 農泊地域内の連携研修会等の開催、体験プログラムに関する企画研修会の開催 （2）安心・安全な受入体制の整備x 安全対策講習会の開催、県ガイドラインの遵守状況調査・指導の実施 （3）農泊実践者の育成 農家民宿アドバイザーの派遣等 （4）インバウンド受入拡大 受入体制強化に向けた研修会等の実施	(1)体験型教育旅行の推進 ・かごしまグリーン・ツーリズムフォーラム（R8.2、参加人数98名） ・宿泊体験研修の実施（参加人数8名） ・体験プログラムなど農泊コンテンツに関する研修会の開催（1回、参加人数20人） ・パンフレット作成（1,500部） （2）安心安全な受入体制整備 ・「農山漁村生活体験学習におけるリスクマネジメント」に関する安全講習用動画作成 ・県ガイドラインの遵守状況調査を行い、個別ヒアリングを実施 （3）農泊実践者の育成 ・研修会の開催（3回、参加人数45人） ・実践者による連携会議の開催（R7.10、参加人数28人） （4）インバウンドの受入拡大 ・研修会の開催（R8.3、参加人数28名） ・県観光サイト「かごしまの旅」特集ページにインバウンド対応可能な農家民宿を掲載
農村振興課	中山間ふるさと・水と土保全対策事業 （中山間ふるさと・水と土保全対策事業）	H5	地域住民	＜事業目的・概要＞ 中山間地域における農地や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図る。 ＜事業内容＞ （1）調査研究事業 地域住民による集落点検や保全活動計画作成支援等 （2）研修事業 農地等の機能保全に係る研修会の開催等 （3）推進事業 地域住民の意識向上の普及・啓発等	（1）調査研究事業 ・ふるさと探検隊を2地区で実施（うち1地区は、大学と連携して実施） （2）研修事業 ・用水路等の補修技術研修会の開催（8回、参加人数474人） ・かごしま農村創生塾の開催（2回、参加人数17人） （3）推進事業 ・農地法面の保全管理の省力化技術普及に向けた研修会の開催による意識向上を図った。（R8.2、参加人数194人）
農村振興課	中山間ふるさと・水と土保全対策推進事業 （棚田地域等保全対策事業）	H10	地域住民・都市住民	＜事業目的・概要＞ 棚田地域等における農地等の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図る。 ＜事業内容＞ （1）保全ネットワーク推進事業 都市住民等の保全活動への参加促進 （2）保全活動推進事業 住民組織が行う保全活動の推進 （3）保全活動支援事業 住民組織が行う保全活動に要した経費等への助成	（1）保全ネットワーク推進事業 ・棚田セミナーの開催（R7.10、参加人数19人） ・棚田マルシェの開催（R7.11） （2）保全活動推進事業 ・保全活動組織の活動に対する助言・指導（12組織） （3）保全活動支援事業 ・保全活動に要した経費等への助成 助成対象組織：12組織

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
農村振興課	多面的機能支払交付金 （※水土里サークル活動）	H19	農業者等で構成される活動組織	＜事業目的・概要＞ 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地や農業用施設等の地域資源の保全及び質的向上を図る地域共同活動を支援する。 ＜事業内容＞ 地域共同で行う、多面的機能を支える活動や地域資源の質的向上を図る活動を支援	多面的機能支払交付金実績 ・市町村数：41 ・活動組織数：547 ・取組面積：47,957ha
経営技術課	みどりの食料システム戦略推進総合対策事業	R4	農業者等	＜事業目的・概要＞ 有機農業の産地づくりや環境にやさしい栽培技術、省力化に資する取組を推進。 ＜事業内容＞ ・有機農業の栽培面積の拡大や生産振興に向けて有機農業者に対するきめ細やかな支援の実施 ・有機農業の団地化や学校給食への提供、消費者交流等に取り組む市町村等の取組への支援 ・環境にやさしい栽培体系への転換に向けた取組等への支援	・みどりの食料システム戦略の実現に向けた県基本計画の推進 ・有機農業者の団体等が行う規模拡大に向けた取組支援：4団体 ・有機農業指導員の育成：16人 ・地域ぐるみでの有機農業の推進に取り組む市町村等への支援：1市 ・環境にやさしい栽培体系への転換に取り組む産地への支援：4事業実施主体
経営技術課	環境保全型農業直接支払事業	H20	農業者等	＜事業目的・概要＞ 農業の本来有する自然循環機能を発揮させつつ、環境に配慮した生産活動、いわゆる環境と調和した農業を積極的に推進。 ＜事業内容＞ ・農業者の組織する団体等が行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動への支援	・良質堆肥の利活用に係る研修会の開催：2回 ・環境保全型農業直接支払交付金による営農活動支援面積：1,925ha
道路維持課	ふれあいとゆとりの道づくり事業	ふるさとの道サポート推進事業 （H18～）	地域住民、企業等	＜事業目的・概要＞ 地域住民や企業等が行う県管理道路の清掃・美化などのボランティア活動について、市町村と連携しながら支援することによって、ボランティア活動の普及啓発を図るとともに、道路を核とした地域環境の保全向上や共生協働による活力のある地域づくりに資することを目的とする。 ＜事業内容＞ 県管理道路の一定区間（100m以上）において、日常的な管理を行うとともに、年1回以上の定期的な草刈や花壇・植栽帯の手入れ等の清掃・美化活動を行う団体・個人に対し、活動経費の助成や傷害保険料の支援等を行う。	・サインボードの設置の助成 ・傷害保険料の助成 ・美化活動経費の助成 ・県内で道路愛護活動を行う団体や個人を対象に報奨金を支給

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
河川課	河川海岸愛護事業	河川愛護運動 （S34～） 海岸愛護運動 （S47～） みんなの水辺サポート推進事業 （H18～）	地縁組織、ボランティア、NPO等	＜事業目的・概要＞ 河川・海岸愛護思想の普及・啓発を行い、広く県民に河川・海岸を大切にし、きれいにする気運を高めてもらうとともに、清掃活動等による地域住民の理解と協力を得ながら、関係行政機関と一体となって、良好な河川・海岸環境の保全・創出を図る。 ＜事業内容＞ （1） みんなの水辺サポート推進事業 地域の自治会、ボランティア、NPO等による河川及び海岸の定期的な清掃美化活動を促進するため、県管理河川の一定区間（100m以上）において、年1回以上、定期的な草刈やゴミ拾いなどの清掃・美化活動等を行う団体等をみんなの水辺サポーターとして登録し、これらの団体（みんなの水辺サポーター）に対し、美化活動経費への補助を行う。 (2) 河川愛護思想の普及・啓発 （公財)県建設技術センターの協力を得て、河川愛護ポスターを作成し、県内各地へ掲示する。 (3) 河川・海岸愛護団体の表彰制度 河川・海岸の美化活動等を通じて、河川・海岸愛護思想の高揚と実践に努めた団体から、特に優良と認められる団体を知事表彰する。	(1) みんなの水辺サポート事業 団体認定数：1,134団体（R8.3.31時点） (2) 河川愛護思想の普及・啓発 ポスターを県内市町村等へ配布 (3) 河川・愛護団体の表彰制度 河川愛護団体10団体、海岸愛護団体5団体を表彰
砂防課	ふるさとサポート推進事業	H22	地域住民、町内会、商工会、小中学校、NPO等	＜事業目的・概要＞ 地域住民等による県管理の砂防指定地等の美化活動等を支援することにより、ボランティア活動の普及啓発や砂防を核とした地域環境の保全向上、共生協働による活力ある地域社会づくりに資する。 ＜事業内容＞ 県管理の砂防指定地、急傾斜地崩壊危険区域、地すべり防止区域の清掃・美化活動等を行う団体・個人、「里山砂防事業」の協定により砂防指定地内の施設の保守を行う団体・個人を認定し当団体等が行うボランティア活動に対し支援を行う。	・32団体が砂防指定地、急傾斜地崩壊危険区域、地すべり防止区域内において草刈り等の清掃・美化活動を行った。 ・サインボードの設置はなし。 実績額：752,199円
港湾空港課	みんなの港サポート推進事業	H22	県管理港湾または海岸において、年1回以上、清掃・美化活動を行う団体や個人	＜事業目的・概要＞ 地域の自治会等のボランティア団体と連携し、港湾や海岸における清掃・美化活動を行い、共生・協働による活力ある地域社会づくりを推進する。 ＜事業内容＞ 清掃・美化活動経費の補助、ボランティア活動保険の助成	団体認定数：121団体（R8.3.31時点） ・傷害保険料の助成 ・美化活動経費の補助 ・サインボードの設置

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
県総合教育センター	研修事業（短期研修）	S43	小・中・高・特別支援学校の教職員等	＜事業目的・概要＞ 学校教育活動で取り組む環境教育の在り方や環境保全の取組についての専門的な視点からの講義、かごしま環境未来館等での実習や演習を通して、体験的環境教育の重要性を理解するとともに、実践的指導力の向上を図る。 ＜事業内容＞ 短期研修講座(168講座のうち１講座) 講座名「環境未来館で学ぶ環境教育講座－県内の環境保全の取組を通して－」 ・期間　令和7年6月24日（火）の１日間 ・内容　講義、講演、実習	日時：令和7年6月24日(火)9：45～ 会場：かごしま環境未来館 参加者：12人 （小学校6人、中学校4人、高等学校1人、特別支援学校1人）
県立青少年研修センター	悠遊学舎わくわくキャンプ ～サマーキャンプ・ウインターキャンプ～	H20	小学校5年～中学生	＜事業目的・概要＞ サマーキャンプは、鹿児島をフィールドに様々な体験活動を通して、達成感や満足感、仲間とつながるよさを味わわせることで自己肯定感を高め、心身ともにたくましい鹿児島の青少年を育成する。 ウインターキャンプは、サマーキャンプで企画した計画をもとに青少年研修センターの自然環境を活用した体験活動を通して、創造力を高め、豊かな心を育むとともに参加者同士の交流を深め、伝統文化や日常生活を見直す機会とする。 また、サマー・ウインターキャンプをとおして、SDGsについの学習を行い、個人として持続可能な社会を作っていくために、自ら学び、自ら考える力などの「生きる力」を育成する。 ＜事業内容＞ フィールドワーク、キャンプ、創作体験活動、野外活動、ハイキング　ほか	＜サマーキャンプ＞ 日時：令和7年7月25日（金）～30日（水）実施 参加者：27人参加 ＜ウインターキャンプ＞ 日時：令和7年12月25日（木）～27日（土）実施 参加者：26人参加
県立南薩少年自然の家	チャレンジ南薩探検隊	H23	小学5年生～中学生	＜事業目的・概要＞ 南薩の自然や歴史に触れる活動を通して、郷土鹿児島のよさや自然環境に関心を持つとともに、自ら考え判断し、仲間と協力しながら困難に立ち向かうたくましさを身につける。 ＜事業内容＞ 平和学習、サイクリング、スポーツクライミング、カヌー　ほか	日時：令和7年8月6日（水）～8月10日（日）実施 参加者：23人参加
県立南薩少年自然の家	なんさつサイクリング	R1	県民（家族）	＜事業目的・概要＞ 南薩の秋のサイクリングや、吹上浜散策を通して自然に親しむとともに、自然環境に興味を持つ機会とする。 ＜事業内容＞ サイクリング、イベント（旨魚！フェスタ南さつま）への参加ほか	日時：令和7年11月30日（日）実施 参加者：28人参加

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
県立南薩少年自然の家	わくわく万之瀬川クルーズ①②	H28	県民一般	＜事業目的・概要＞ 万之瀬川をカヌーで周遊し、野鳥や干潟の植物などの豊かな南薩の自然観察を行うとともに環境について学ぶ機会とする。 ＜事業内容＞ カヌー体験、野鳥観察、干潟の観察　ほか	① 日時：令和8年1月18日（日）実施 参加者：30人参加 ② 日時：令和8年2月8日（日）実施 参加者：14人参加
県立南薩少年自然の家	なんさつどきどき探検隊①②	H24	小学1･2年生	＜事業目的・概要＞ 自然体験活動や宿泊体験を通して、自然の美しさに感動する心を育むとともに、集団生活のルールやよりよい人間関係づくりを学ぶ。 ＜事業内容＞ 創作活動、一人寝体験、野外活動　ほか	① 日時：令和7年10月25日（土）～26日（日）実施 参加者：29人参加 ② 日時：令和7年11月1日（土）～2日（日）実施 参加者：28人参加
県立南薩少年自然の家	なんさつわんぱく探検隊①②	H24	小学3･4年生	＜事業目的・概要＞ 自然体験活動や宿泊体験を通して、自然に親しむ心を育むとともに、自立心や社会性を培う。 ＜事業内容＞ 野外活動、キャンプ、創作活動、カヌー　ほか	① 日時：令和7年6月7日（土）～8日（日）実施 参加者：31人参加 ② 日時：令和7年6月28日（土）～29日（日）実施 参加者：37人参加
県立奄美少年自然の家	奄美クリエイティブワイルドアドベンチャー	H8	県内の小学5年生～高校3年生	＜事業目的・概要＞ キャンプ生活等を通して、思いやりの心や自然に対する豊かな感性を育てるとともに、主体的に行動し、たくましく生きていこうとする力を育てる。 ＜事業内容＞ 野外活動、海洋・海浜活動、天体に関する活動、創作活動　ほか	日時：令和7年8月2日（土）～6日（水）実施 参加者：42人参加

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
県立奄美少年自然の家	チャレンジキャンプ春・秋・冬	H15	小学４年生～中学3年生	＜事業目的・概要＞ 奄美の自然や地場産業を生かした様々な活動を異年齢集団で体験することにより、協調性や創造性を培うとともに、たくましい体と強い精神力を育て、アウトドア活動の基礎的な技能や能力を身につける。 ＜事業内容＞ 春：野外炊さん、創作活動　ほか 秋：野外炊さん、海洋・海浜活動、創作活動　ほか 冬：野外炊さん、テント設営、黒糖作り体験　ほか	＜春＞ 日時：令和7年４月19日（土）～20日（日）実施 参加者：43人参加 ＜秋＞ 日時：令和7年９月27日（土）～28日（日）実施 参加者：35人参加 ＜冬＞ 日時：令和8年２月７日（土）～８日（日）実施 参加者：26人参加
県立霧島自然ふれあいセンター	冬の霧島ぽかぽか大作戦	R7	小学４年生～中学生２年生	＜事業目的・概要＞ アイススケート体験 や星空観望 を とおして、霧島の冬を満喫 するとともにコミュニケーション力を高め、心豊かでたくましい児童生徒の育成を図る。 ＜事業内容＞ キャンドル作り、星空観望、アイススケート体験　ほか	日時：令和8年２月７日（土）～８日（日）実施 参加者：46人参加
県立霧島自然ふれあいセンター	チャレンジ霧島　in　Winter	H１０	小学４年から中学生	＜事業目的・概要＞ 極寒の冬山登山を通して、心身の強さと他人を思いやる心を培い、生命や自然を大切にする心豊かでたくましい児童生徒の育成を図る。 ＜事業内容＞ 登山学習、ニュースポーツ体験、創作活動、アイススケート体験　ほか	日時：令和8年１月10日（土）～12日（月）実施 参加者：40人参加
県立霧島自然ふれあいセンター	霧島山中独り寝体験①②	H１１	小学４年から中学生	＜事業目的・概要＞ 厳冬期の霧島山中に広がる原野での独り寝体験を通して、自らを深く見つめ、困難に打ち勝つたくましい心を育て、自ら考え行動できる青少年の育成を図る。 ＜事業内容＞ テント設営、火起こし体験、ウォークラリー、動物痕跡ウォーク、星空観察 ほか	＜ステップ１＞ 日時：令和7年11月29日（土）～11月30日（日）実施 参加者：41人参加 ＜ステップ２＞ 日時：令和7年12月25日（木）～27日（土）実施 参加者：34人参加

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
博物館	博物館活動事業	S56	児童・生徒、一般	＜事業目的・概要＞ 鹿児島の自然に関する資料収集、調査研究を行い、常設展・企画展により展示公開する。また、教育普及活動等を通して、県民が郷土の豊かな自然に親しみ触れあう機会の拡充を図る。 ＜事業内容＞ ・資料収集 ・調査研究 ・展示活動（企画展） ・教育普及活動（科学教室、楽しい実験、天文教室、博物館教養講座、自然観察実践講座、教職員のための野外活動講座等）	・資料収集 登録資料数54点（植物42点、動物1点、地学11点） ・調査研究 県立博物館研究報告12編 ・教育普及活動 学校（小・中・高・特支・大学等）への普及活動 年間168回実施　12、239人参加 博物館科学教室　年間29回実施 楽しい実験　年間110日（4回/日）実施 天文教室　年間27日（2回/日）実施 ・パワーアップ研修「自然観察実践講座」 参加者13人 ・フィールドワーカー養成講座 9回実施、参加者35人
博物館	学ぼう郷土の自然！　移動博物館事業事業	R7	児童・生徒、一般	＜事業目的・概要＞ 県内各地において、県立博物館が収蔵する自然資料の展示や自然観察会を開催し、児童生徒をはじめ地域の人々の自然に親しむ心を育む。また、市町村教育委員会や学校と連携し、環境教育、理科や総合的な学習の時間等への支援を行う。 ＜事業内容＞ 展示活動、自然体験活動、学校等との連携	＜鹿児島南特別支援学校＞ 日時：令和7年6月2日（月）～6月5日（木）実施 参加者：2,008人参加 ＜屋久島町＞ 日時：令和7年10月15日（水）～19日（日） 参加者：7,872人参加
博物館	博物館教養講座「楽しい自然観察入門」	H7	教職員	＜事業目的・概要＞ 学校や地域で、子どもたちが自然と触れ合ったり自然に親しんだりする活動を支援する教職員の観察等の指導力向上を目的として、実習等を通して自然観察の知識や技能を高めるための講座を行う。 ＜事業内容＞ 昆虫を授業に活かす指導法、水生動物（プランクトン等）の飼育・観察、プラネタリウム及びデジタルコンテンツ（天文分野）等の活用、霧島山の地形・地質と植生の観察	日時：令和7年8月7日（木）実施 参加者：20人参加

令和7年度環境保全活動及び環境教育関連事業調書（実績）					【公表用】
担当課名	事業名	事業開始年度	対象者	事業目的・概要、事業内容	実績 （R7年度）
文化財課	「上野原縄文の森」管理運営事業	H14	一般	＜事業目的・概要＞ 県民の貴重な歴史的文化遺産が保存されている「上野原縄文の森」を、青少年の教育及び県民の文化の向上に資する公の施設として、適正な管理運営を行う。 ＜事業内容＞ 「上野原縄文の森」管理運営委託業務	事業目的のとおり適正な管理運営を行った。 ・来園者数115,905人